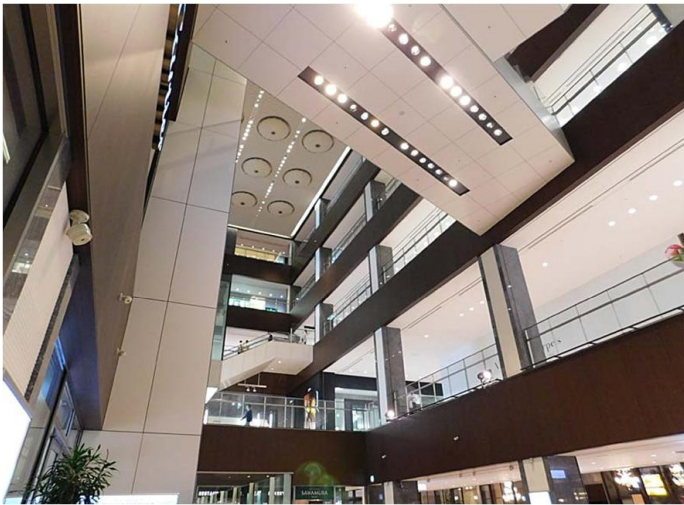


外観



ミッドランド (Midland) とは「中部地方」の意。中部地方で最も高いオフィスタワーと低層の商業棟で構成されており、名古屋駅前を代表するシンボリックな建物。今回、商業棟にトイレを増設した。

内観



商業棟は、5層吹き抜けの開放的なアトリウムに面して、飲食店やショップなどの各店舗が入居する回遊型施設。

パウダーコーナー



化粧鏡ごとに拡大鏡を1台ずつ設置。お化粧直しのきめ細かな配慮がされている。荷物棚は、奥行き300mm (上段)、奥行き200mm (下段)と、十分なスペースを確保。従業員から好評を得ている。

歯みがきコーナー



女性従業員からの要望で、専用の歯みがきコーナーもしっかりと設置。手荷物が濡れないよう、カウンター面より1段高い棚を設置している。

トイレ入口



遠くからでも視認しやすいように、扉面にサインを大きく掲示。

トイレ全体



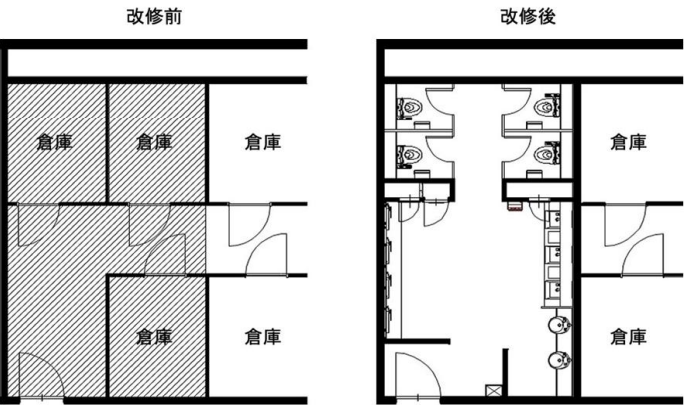
自宅のようなくつろぎの空間を実現するため、床の仕上げにはフローリング調を採用。センターに置かれたグリーンが、洗面コーナーとパウダーコーナーを緩やかに区分している。

全身鏡



全身の身だしなみをしっかり確認できるよう、全身鏡を要所に設置。(写真左)パウダーコーナー横のパイプスペースの点検扉面。(写真右)トイレ出入口近く。

トイレ図面



大便器ブース



清掃性の良い壁掛式大便器を採用。ライニングスペースもしっかりと確保されており、手荷物配慮がされている。

洗面コーナー



内装のテーマ「3月の春」を表現する、淡いピンク色の洗面カウンターを採用。

建築概要

名 称 ミッドランドスクエア
女性従業員トイレ（店舗用）

所 在 地 愛知県名古屋市中村区名駅四丁目7番地1号

施 主 東和不動産株式会社
(今回工事) 株式会社毎日新聞社

施 工 株式会社竹中工務店

竣工年月 (改修) 2018年4月

水まわりの特徴

＜建物の特徴＞
名古屋駅前に位置する「ミッドランドスクエア」は、名古屋のランドマークとなる超高層ビル。6階建ての商業棟と47階建てのオフィスタワーからなる複合施設。オフィスタワーの上層階にはレストラン、最上階には中部一の高さを誇る屋外展望施設を備える。商業棟には、5層吹き抜けのアトリウムがあり、その吹き抜けに面して、高級ブティックやショップ、話題の飲食店などが多数並び、さらにシネマコンプレックスもあり、明るく開放的な雰囲気のもと、洗練されたセンスと多彩なエンタテインメントの発信地となっている。

＜水まわりの特徴＞
商業棟の女性従業員のトイレの数が圧倒的に不足し、トイレブースの狭さなどに課題があり、既設倉庫だったところを女性トイレとして改修した。大便器ブース数を増やすとともに、トイレの質にもこだわり、パウダーコーナー、歯みがきコーナーを設置。効率的に使えるように、明確なゾーニングのもとレイアウトした。パウダーコーナーには、拡大鏡も設置し、接客に当たる女性従業員の細やかなお化粧直しに配慮している。内装のテーマは、当施設がオープンした「3月の春」。春風のゆらぎをイメージした波模様のデザインを採用した壁面や淡いピンク色を用いた洗面カウンターが、やさしい雰囲気醸し出している。